

# インクルーシブ教育への取り組みについて ～小中学校における合理的配慮の現状と課題～



よねやま あきら

講師： **米山 明 氏**

全国療育相談センター 顧問（小児科医）  
東京都にある心身障害児総合医療療育センターで40  
年余り小児科医として入院・外来診療で、重症心身  
障害、医療的ケア、知的障害、発達障害など様々な  
障害のあるこどもと家族への医療・発達支援や相談  
を福祉・教育等と連携し実践、現職に至る。内閣府  
障害者政策委員会、こども家庭審議会 委員。



あらい ゆか

講師： **荒井 友香 氏**

武蔵野市教育委員会 指導課長  
東京都公立中学校教員を経て、教育委員会指導主  
事・統括指導主事・指導課長、小学校副校長・中  
学校校長を歴任。東京都教科用図書選定審議会委  
員。



ほそかわ くみこ

講師： **細川 久美子 氏**

府中市立府中第九小学校 主任教諭  
東京都公立小学校で32年以上通常学級担任を務め  
る。現在は再任用制度により特別支援教室教員と  
して勤務して2年目となる。

日時

2026年3月29日（日） 10:00～12:30

（受付開始 9:30～） 講演 10:00～12:00

グループワーク・質疑応答 12:00～12:30

会場

ハイブリッド形式

現地：全国心身障害児福祉財団ビル7階 大会議室 （40名まで）

オンライン：Zoomミーティングによる参加 （50名まで）

定員

合計 90名まで

費用

学会会員 1,000円

非学会会員 3,000円

学生 1,000円

## 【セミナー詳細】

「インクルーシブ教育」の重要性は昨今益々高まっています。一方、実際に何をしたらいいのか、どう気を付けたらいいのか、といった現場対応はケースバイケースであることが多く、混乱が生じているのではないかと思います。

本セミナーでは、インクルーシブ教育の現状と取り組みについて、全国療育相談センター センター長の米山明先生にご講演いただきます。

また、実際の現場での工夫や、インクルーシブ教育を取り入れた児童生徒への対応法を含めて、教育現場に携わる先生方（荒井先生、細川先生）をお招きしてお伺いします。その後、参加者同士のグループワークを行い、明日の臨床に役立つ情報・意見交換をし、講師の方々への質疑応答の時間も取ります。 ※講演は録画致します。

《対象》 教師、養護教諭、医師、臨床心理士、公認心理師、学生等  
学校メンタルヘルスに関心がある、または近接領域の方

《定員》 合計90名

《参加費》 学会員(学生含) 1,000円、非学会員 3,000円 学生 1,000円

### 《申し込み方法》

下記サイト（Googleフォーム）にアクセスして頂き、必要事項をご記入ください。

<https://forms.gle/uMrKreA8d5frGazt9>

※参加費は、  
事前に①銀行振込または②オンライン決済、当日に③現地で現金にてお支払いください。

#### ①銀行振込

三菱UFJ銀行 石神井公園支店（店番421） 普通口座  
口座番号0409612 日本学校メンタルヘルス学会企画委員会 倉島徹

#### ②Peatix（クレジットカード、コンビニ支払い、Paypal）

<https://peatix.com/event/4871065>

《締切日》 2026年3月22日（日） ※定員になり次第締め切らせていただきます。

《お問合せ先》 [jasmh.kikaku@gmail.com](mailto:jasmh.kikaku@gmail.com)

## 全国心身障害児福祉財団ビル(案内) 引用GoogleMapより



当日、ここから入る  
※ 施錠中(要連絡)

〒170-0005 東京都豊島区南大塚3-43-11  
福祉財団ビル

（アクセス）

JR山手線 大塚駅南口 徒歩約 5 分

東京メトロ丸の内線 新大塚駅(1番出口) 徒歩約 6 分

都電荒川線 大塚駅 徒歩約 5 分



日本学校メンタルヘルス学会ホームページ

<https://plaza.umin.ac.jp/jasmh/>